

(賃金・賞与・退職金)

請 求 の 趣 旨【☐前記記載のとおり】

1 被告は、原告に対し、次の金額を支払え。

(1) 金_____円

☐ (2) (1)の金額【☐のうち金_____円】に対する、____年____月____日から支払済みまで年____パーセントの割合による金員

2 訴訟費用は被告の負担とする。

との判決【☐及び仮執行宣言】を求める。

請 求 の 原 因 (紛争の要点)

1 原告は、____年____月____日から【☐現在 ☐____年____月____日】まで被告に雇用され、仕事(_____)に従事した。

2 当事者間の雇用条件は、以下のとおりである。

(1) 給与の定め

【☐月給 ☐日給 ☐時給 ☐_____】 _____円 (☐基本給)
【☐別途各種諸手当あり【☐月額_____円 ☐日額_____円 ☐変動額_____】】

給与は、【☐毎月_____日締め_____日払い ☐_____】で支給される。

【☐ (2) 賞与の定め

【☐年____回 (____月____日____ヶ月分、____月____日____ヶ月分) _____】 支給される。】
【☐ _____】

【☐ (3) 退職金の定め

【☐退職金規程 ☐会社の慣習 ☐_____】により、以下の条件で支給される。
支給条件【 _____ 】】

3 被告は、原告に対して、以下の未払いがある。

☐賃金 【☐____年____月分【☐～____年____月分】
_____】の【☐時間外手当のみの】
【☐____年____月____日【☐～____年____月____日】】

【☐全部 ☐一部】 _____円 (☐詳細別紙 ☐証拠の明細参照)

☐賞与 _____年____月分【☐～____年____月分】 _____円
(☐詳細別紙 ☐証拠の明細参照)

☐退職金 _____円